

タンザニア共和国ウガラ地域活動報告

「タンザニア共和国ウガラ地域における監視小屋建設計画」

2010 年活動報告

今年度は、まず、建設許可の申請のために、建設予定地を含む州一帯を管轄しているキゴマの事務所にて手続きをおこなった。申請書には、監視システムに関する説明書類、これまでの現地での研究成果、具体的な建設予定地の地図、監視小屋の設計図を添付した。許可書を取得後、建設予定地の近隣の町にあたるウピンザの管轄事務所に出向きこの許可書を提出した。ここで町の代表者たちを集めて会議をおこない、ウガラ地域の森林内で伐採等の違法な人間活動がおこなわれている状況について説明し、監視小屋を建てる意義を理解してもらった。その上で、出席者全員から同意署名を得て手続きを完了した。



レンガを積み上げる様子



室内の様子

建設にあたっては、近隣の町から専門の技術者を現場に呼び寄せ雇用した。過度の肉体労働を要するため、他に 13 人の補助アシスタントも雇用した。床にコンクリートを打ち、壁にはレンガを積み上げた。町から通勤できる距離ではないので、建設期間中、労働者には森の中にテントを張って滞在してもらった。われわれ日本人は作業補助、および彼らの仕事の現場監督を行った。

監視小屋の存在は、違法な伐採や密猟、開墾などを目的として森に入ってくる者たちの行為を戒める効果が期待される。

また、前年度、違法伐採等を取り締まるための巡回監視トレーニングをおこなったメンバーの内 2 名に、この期間中建設予定地から徒歩圏内の巡回をさせた。ほかに、日本人と 2 名のアシスタントは広域の監視と現状把握を目的にウガラ地域一帯を車で巡回した。これにより、違法伐採や罾がどのエリアで、どの程度発生しているかを調ると共に、取締強化を印象づけた。



監視小屋の概観

ウガラ収支報告書

円会計

#	日付	項目	入金	出金	備考
1	2010.1.1	前年度繰越金	800,000		
2	2010.7.6	ドルへ換金(キャッシュ)		700,000	ドル#2へ
3	2010.10.22	JMCより振込み	1,100,000		
4		次年繰越金		1,200,000	
合計			1,900,000	1,900,000	

USドル会計(単位 \$)

#	日付	項目	入金	出金	備考
1	2010.1.1	前年度繰越金	0		
2	2010.7.6	円から換金(キャッシュ)	7,756		円#2より
3	2010.7.23	ドルキャッシュをTshへ換金		7,756	
4		次年繰越金		0	
合計			7,756	7,756	

タンザニア・シリング会計(単位 Tsh)

#	日付	項目	入金	出金	備考
1	2010.1.1	前年度繰越金	550,544		
2	2010.7.23	ドルから換金	11,665,374		\$ #2より
3	2010.7.28 - 2010.9.5	家建設人件費 (建設技術者)		1,440,000	
4	2010.7.28 - 2010.9.5	家建設人件費 (建設補助アシスタント)		3,640,000	
5	2010.7.25	アシスタント滞在用テント		400,000	
6	2010.7.26	建設用資材一部		400,000	
7	2010.7.26	建設用工具代		120,000	
8	2010.7.28 - 2010.9.5	監視スタッフ人件費		800,000	
9	2010.7.28 - 2010.9.5	巡回用レンタル車経費		5,414,400	
		次年繰越金		1,518	
合計			12,215,918	12,215,918	